

熊本県交通安全協会だより

県内の交通事故 (令和3年5月31日現在) 暫定			
区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	1229	16	1507
昨年	1302	19	1639
増減	-73	-3	-132

交通安全協会だより 第579号

令和3年7月 (一財)熊本県交通安全協会
 発行所 熊本県交通安全活動推進センター
 電話(096)-233-2110
 ホームページアドレス <http://www.kumamoto-ankyo.com/>

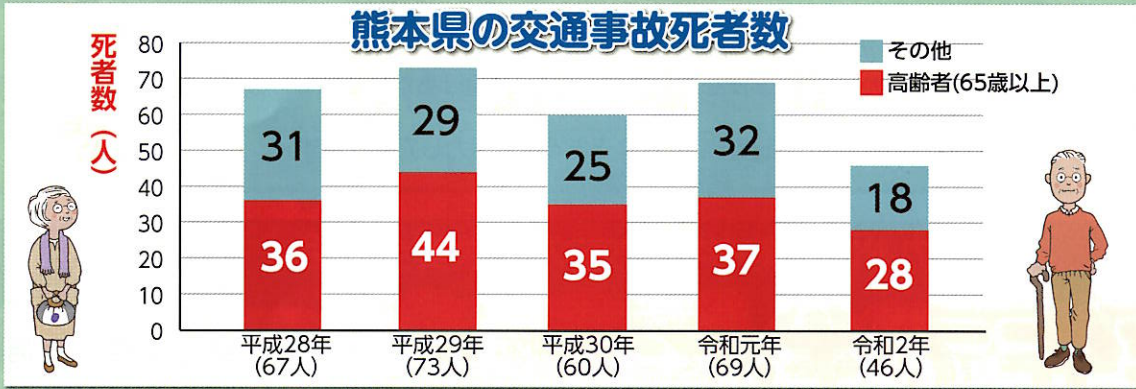


回
覧

高齢者の交通事故防止県民運動推進中

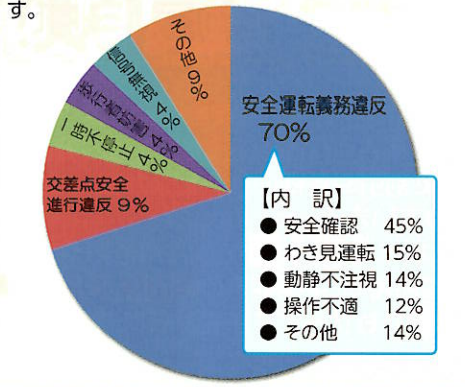
期間 令和3年 4月1日(木)～ 令和4年 3月31日(木)

県下の昨年の交通事故死者数は46人と、交通事故統計を取り始めた昭和23年以降、最少を達成したものの、65歳以上の高齢者の死者数は28人(全体の60.9%)と、依然として高い割合を占めています。高齢になると、身体機能の衰えから、「認知・判断力・行動」機能が低下することにより、車の運転や歩行中に交通事故に遭遇する機会が増えると言われています。自らが、「老いを知り 老いを受け入れ」、交通安全に努めましょう。

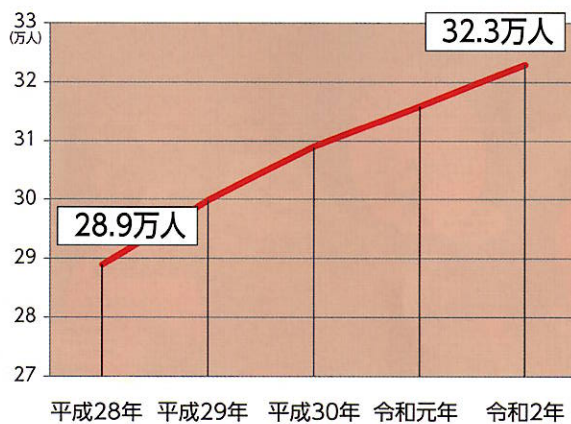


高齢者が第一当事者の事故原因

令和2年中、高齢運転者が第一当事者(原付以上)となった人身事故は、全人身事故の約25%(789件)で法令違反別では、約7割が安全運転義務違反です。



県下の高齢運転者免許人口の推移



高齢者交通安全五則

- 1 夜間、早朝、薄暮時等の外出は、明るい服装と反射材用品着用を実践しましょう。
- 2 道路の横断は、左右をよく見て、まっすぐ渡りましょう。
- 3 車の直前・直後や斜め横断はやめましょう。
- 4 自転車は、交差点や曲がり角で、必ず安全を確かめましょう。
- 5 車の運転は、健康状態に気を付けて、余裕ある運転に心がけましょう。



～どこいくの 連れていってね ヘルメット～

各地区の交通安全教育講習員のご紹介

阿蘇地区交通安全協会

阿蘇地区交通安全教育推進協議会・講習員の山部(講習員歴22年)です。阿蘇市、産山村の保育園、幼稚園、小・中学校、各老人会クラブへの交通安全教室“営業”を欠かさず年間約4,000人以上の方々に交通安全を呼びかけています。一人で担当しておりますので苦労もありますが……

「何を教えようか」ではなく、「何が解らないの?何を必要としているの?」と、相手の方の心を知ることを常に心掛けています。

身近な危険箇所等を例に挙げながら注意点を説明し、一人一人の反応を確かめながら講習を進めています。

また、相棒の“ケンちゃん”(腹話術)の存在も欠かせません。

子供達は「あっ!ケンちゃんだ!」と言って目の輝きが違います。

高齢者の皆様からは「今日は、孫は連れてきたナー?」と声をかけられ、ケンちゃんは私の大切なパートナーとなっています。

この仕事を誇りに思えるのは、私の顔を見ただけで「あっ!!交通安全!」と声をかけてもらえた時です。

なぜならば、交通安全を身近に感じてもらえてると思える瞬間だからです。

昨年は、新型コロナウイルス感染症のため、交通安全教室(特に高齢者)の中止が相次ぎ不完全燃焼に終わりました。

おたより等を回覧板で回し読んでもらいましたが、やはり、実際出向いで皆様と膝を突き合わせ、一人一人の反応を確かめながらの講習の重要性を深く感じました。

今年も活動が大きく制限されるのでは、と不安もありますが、3密を避けるため、室内が無理な場合は屋外(青空)での交通安全教室も考えています。

これからも、微力ではありますが、地域の交通安全に寄与できるよう尽力して参ります。



九州・沖縄・中国地方の交通安全協会

旅先でも協賛店

九州・沖縄・中国地方6,300店でご利用

交通安全協会協賛店のサービスを九州・沖縄・中国地方でお得に受けましょう!



交通安全協会 会員特典!

熊本県内の各地区交通安全協会では、会員の特典として、県内外の協賛店加盟店(宿泊施設、飲食店など)で割引や各種のサービスが受けられる取組を行っています。

更に、本年**4月1日**から九州各県や沖縄県、山口県に加えて、中国地方の**岡山県、広島県、鳥取県、島根県**でもサービスが受けられるようになりました。

上記特典は、各地区交通安全協会への入会(会員)手続きが必要です。

運転免許センターの他、各地区交通安全協会での入会の受付を行っています。

会員は、上記特典が受けられ、会費**(年間500円)**は地域における様々な交通安全活動に活用されています。

交通安全協会へのご協力をお願いします。

横断歩道 止まって渡す「思いやり」キャンペーン

「横断歩道では歩行者優先」との意識を県民一人一人が認識し、安全な交通行動を取るにより、高齢者を始めとする横断歩行者の交通事故防止を図ることを目的としています。

- 1 期間** 令和3年4月1日(木)～令和5年3月31日(金)まで
2 主唱 熊本県交通安全推進連盟

～ てまえ運動の推進 ～

車両運転者は

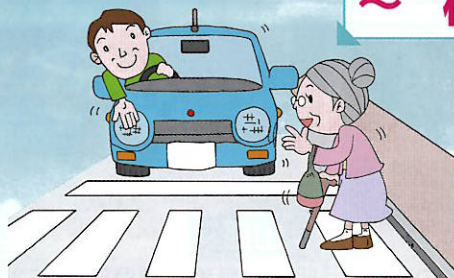
横断歩道の「手前」で一時停止し、歩行者に対して「どうぞ」と手を前に出して合図を行い、歩行者を安全に横断させましょう。

歩行者は

信号機のない横断歩道を横断しようとする際は、通行車両に対して手を前に出して合図、「渡ります」の意思を伝えましょう。



～ 横断歩道 車は止まれ ～



信号機のない横断歩道を渡ろうとする歩行者がいた場合の、車の一時停止状況の調査結果(昨年12月県警発表)

歩行者	手を上げた場合	76.5%の車が停止
	手を上げない場合	32.7%の車が停止

※法律上は、上記状況下においては、手を上げる・上げないに関係なく100%の停止が必要です。

令和3年
10月1日
から

自転車保険への加入義務化!!

小・中学生や高校生が起こした自転車交通事故で全国的に数千万円という高額な損害賠償を請求される事案急増!

① 目的

- 自転車事故の被害者の経済的な救済の確保
- 加害者の経済的負担の軽減

② 対象自転車

普通自転車(道路交通法に規定)

③ 保険の種類(当協会取扱い保険)



T S マーク

- 取扱い店
自転車安全整備店(自転車販売店)
- 賠償限度額 **1億円**
- 傷害補償(死亡・重度後遺障害)
一律100万円



サイクル安心保険

サイクル安心保険コールセンター
株式会社インシュアランスサービス
(自転車保険担当窓口)

問い合わせ先 **03-4590-1519**
【受付時間】平日:午前9時～午後5時

春の全国交通安全運動期間中の交通事故発生件数

- 期間:4月6日(火)～15日(木)まで
- 事故件数:82件(前年比-7件)
- 死者:0件(前年比-1件)
- 負傷者:102件(前年比-17件)



大会中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大ため、下記の大会を今年度も中止することになりました。

7月11日(日)
第54回交通安全子供自転車熊本県大会

～飲む前に ハンドルキーパー 決めたかな～

各地区交通安全協会の活動だより



熊本中央

安全運動期間中、子飼交差点において、押しチャリ推進や横断指導などを実施



熊本南

交通量が多い場所を通学している銭塘小学校新1年生に対して、「横断歩道の安全な渡り方教室」を開催



熊本東

管内の各小学校の新1年生に対して、「横断歩道の安全な渡り方教室」を開催



熊本北合志

北部中学校新1年生の自転車通学生(北部東小学校卒業生)に対して、自転車教室を開催



玉名

スーパー駐車場において、玉東支部と梅林保育園の園児合同で交通安全グッズを配布しての交通安全の呼びかけを実施



荒尾

小学校の始業式にあわせ、通学路交差点において、横断歩道止まって渡す「思いやり」キャンペーンを実施



山鹿

山鹿地区交通安全協会役員として永年協会運営に尽力され、今回退任される方々に感謝状を贈呈



菊池

安全運動期間中、市役所前において、「交通事故ゼロキャンペーン」を行い、登校中の小中学生の保護誘導を実施



大津

西原村の阿蘇こうのとりの保育園において、横断歩道の安全な渡り方の交通安全教室を開催



小国

毎年恒例となっている、春の全国交通安全グランドゴルフ大会を通じて、高齢者に対する交通講話を開催



阿蘇

門前町商店街で開催の「チェントミリアかみつえ」会場において、交通安全啓発活動(グッズ配布)を実施



山都

明光保育園の園児52人に対して、横断歩道の渡り方についての交通安全教室を開催



八代

麦島小学校において、これから自転車に乗る3年生に対し、交通ルール、自転車の点検の方法について指導



芦北

安全運動期間中、御立岬公園において、リターンライダー等に対して、運転技術講習会を開催



水俣

国道3号線歩道から、通行車両に対して「携帯電話使用禁止」等の安全運転の呼びかけを実施



人吉

安全運動期間中、警察署において、県連名受賞伝達式(功労者・優良運転者)を実施



天草

宮地岳町の道の駅「宮地岳かしの里」で、訪れたドライバーに声を掛け、反射材等を配布



上天草

安全運動期間中、国道266号で、ハンドプレートにより「早めの前照灯点灯」等の呼びかけを実施

交通安全啓発用DVD貸出してます!

熊本県交通安全協会では、交通安全啓発用DVDを無償にて貸出しております。

- 一般ドライバー/53本
- 幼児/11本
- 自転車/19本
- 二輪車/4本
- 高齢者/7本

計94本を準備しております。

貸出期間は10日間、貸出本数は2本まで

詳しくは当協会ホームページの「交通安全啓発資器材貸出」をご覧ください。

